

令和４年度 第１回堺市東区政策会議 議事要旨

- 開催日時 令和４年５月１６日（月） 午前１０時３０分から午前１１時３５分
- 開催場所 東区役所 ４階大会議室
- 出席構成員 池崎守、川上浩、北井道子、坂井茂子、城岡キヌ子、鈴木義規、高落俊次、辻有理、西野巳佐夫、林聡子、福田崇子、正木幸彦、森田法子、山本淳一、米田眞利、渡土晶子（以上１６名）
- 事務局職員 東区役所 山下区長、辻林副区長
小川自治推進課長、松本生活援護課長
企画総務課 山元課長、武田課長補佐、中部企画係長、井上副主査、大野、高嶋、酒井
- 案件
- １ 開会
 - ２ 区長挨拶
 - ３ 議題
 - (１) 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について
 - (２) その他
 - ４ 閉会
- 配付資料
- 資料１ 令和４年度第１回堺市東区政策会議 座席表
- 資料２ 令和３年度第２回堺市東区政策会議（書面開催）での意見
- 資料３ テーマ別会議「ひがし文活」の取組について
- 資料４ テーマ別会議「ひがし歴活」の取組について
- 資料５ 堺市東区政策会議・テーマ別会議（ひがし文活・ひがし歴活）令和４年度～５年度 スケジュール（案）
- 資料６ 堺市東区テーマ別会議活動メンバーぼしゅうについて
- 【追加配付資料】 「きみはずっと登美西校１５０年のつながり」

【会議内容概要】

- １ 開会
- ２ 区長挨拶
- ３ 議題
 - (１) 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について

- ① 事務局から、資料３に基づいて「ひがし文活」の議論進捗を説明。

【各構成員発言要旨】

- 絵画展示事業については、議論が進んでいるので、この案でよいと思う。

- 議論の中には、駅構内だけでなく駅周辺や各地域でも掲示することや絵画と例えば演奏など他の文化的なものを将来組み合わせていこうという意見があった。
- 文化の薫りが漂う東区になればと思うので、実現するかしないかは分からないが議論を重ねて向かっていこうと思う。
- 例えば、高架道路の橋脚に描くと、渋滞のときには目立つので、そういう場所を使わせてもらう案もある。
- そのような場所を各地域で探しながら一步ずつ充実させていけたらと思う。
- 小学生が描いた絵は、なぜか目に留まってしまう。
- 目に留まる方法を考えていくということだと思う。
- スタートは絵だけだが、例えば音楽と組み合わせて、文化を広げていけたらと思う。
- 「ひがし文活」での議論の中でも、細部の検討課題はあるが応募された皆さんの理解を得ながら、雨が多少かかったとしても地域に掲示していこうという経過があるので、この会議にご参加の各校区代表の皆さんにご協力をお願いしたい。
- 東区には小学校が9校あるので、募集100枚というのは少ないと思う。
- 今回は、応募がどれくらいあるか読めないが、先行実施ということで、案通りでスタートしたい。
- 説明があったスローガンもそうだが、この政策会議の立ち位置を考えると、「文化」は「安全安心」のもとに成り立つものであり、文化が栄えれば安全安心につながり、いろんな面で相乗効果が期待できると思う。
- 参加している「ひがし文活」の会議で発言してきたが、今回提示の案で進めていきたいと思う。更には、音楽分野も盛り上げたいと思っているが、皆さんの目に触れる、心に触れる箱というか場所が必要だなと強く思った。
- 今年度のテーマ別会議で使える予算が「文活」と「歴活」合わせて200万円程度と伺っており、活動に制限はある。民間企業の力は利用させていただくが、市と住民が一緒になって進めていくことが大事で、費用対効果とよく言われているが、住民が想いを持って進めていけばその効果は当然生まれてくると思う。
- 区民まつりが中止となったが、校区としても資金的な面は応援してもいいのではないかなと思う。
- お金の問題ではなくて、区と住民が一体となるというのが大事と思う。
- 今回の事業については初めてのことで、先が見えていない不安の中なので、資金的応援をするにしても、どう結果を出すかの検討は必要と思う。

- 指摘のとおり、事業の広報活動をしっかりして結果を見ていただけるようなこともこれからの検討課題として考えていきたいと思う。
- 広く住民の方々に恩恵があるお金の使い道になればよいと思う。

② 事務局から、資料４に基づいて「ひがし歴活」の議論進捗を説明。

次に、川上氏から資料４について補足説明。

- ・ 小学生親子参加は、平日実施は不可能なので実施日の検討が必要。
- ・ 子ども語り部を予定するときの課題を提示。
- ・ かるた事業にかかるテーマ別会議の関与に関する課題を提示。

【各構成員発言要旨】

- 小学生の語り部を予定するなら、実施日当日も含めて授業の一環に位置付けるとともに事前に授業の一環として学習する必要がある。
- かるたについては、歴活の会議の中でのアイデアから出てきた項目だが歴活だけで作るのが良いのだろうか。かるたに出てきた場所を巡るツアーなら歴活が担当とは思ふ。
- 個人的には子どもたちが歴史を学び地域の語り部になってもらいたいと思う。地域の歴史を話すのは難しいとは思ふが、例え十分な対応ができなくても、同じ場所、空間にいてくれているのが良いと思う。
- 子どもがクイズを出すという参加の仕方はある。
- 事務局と学校の調整のもと、他校での子ども語り部実施のご経験がある川上氏に引き続き対象地域をサポートしていただくことと、各校区会長にもフォローしていただければと思う。
- かるたについては、みんなで集まっての作業は難しいと思うので、事務局をメインにしてかるた事業に興味あるメンバーでまず進めていただければと思う。
- かるたの挿絵については、「ひがし歴活」会議の場で、校区住民の中で堺市からの依頼経験があるプロに依頼するのはどうか、という話があった。
- （事）その件については、製作日数が相当かかるということで、他の方法を検討しないといけないという認識である。
- かるたを制作して東区民まつりでかるた大会を実施するという道筋を持っているが、かるたを作ることは、相当大変なことだと思っている。
- 制作も任された方々で精力的に取り組んでもらう必要があるので、９校区まんべんなく取り上げることにこだわらないことを了解していただく必要がある。

続いて、川上氏から追加資料について補足説明。その後、楽曲視聴。

- ・登美丘西小学校が創立150周年を迎えるので、1年生から6年生までの全在校生に、「先生が求める正解ではない、今君たちがこれが最高だと思う言葉や場所を羅列してほしい。」とお願いして集めた言葉をつなぎ合わせた歌詞に曲をつけた。
- ・作品イメージでは、いろんな人の顔が出て歌っている映像としている。このCDでは作曲、演奏、歌手は校区の役員が務めているので経費も掛かってなくて、実行委員会で引き続き対応し、完成したら150周年の記念式典で披露する予定。

【各構成員発言要旨】

- こういうものが、まさに文化の薫りだと思う。

(2) その他

- ①事務局から、資料6に基づきテーマ別会議活動メンバー募集結果について報告。

【各構成員発言要旨】

- 応募希望の住民の方がいるので、締め切りまでには応募すると思う。
- 東区に縁のある、まちづくりの研究をしている大学講師の方がこの政策会議に関わりたいという意向があるので、事務局と相談したい。
- 資料2の書面開催での意見に子ども会の役員に入ってもらったという意見もあるので、これも事務局と相談したい。
- 登美丘、日置荘、野田、八下、白鷺はそれぞれに歴史あるまちで、現在も若い層の転入が多く、これからもまちの良さをこの政策会議で進めていきたいと思う。
- 文活の作品公募も広報さかいに掲載し事業を進めていくこと、また歴活も川上氏の協力のもと、プレツアーを実施し検証しながら着実に進めていくので、引き続きよろしくお願いします。
- (事) 歴活のプレツアーについては、6月7日を予定しているので、文活メンバーの方もご都合つけばご参加願う。
- この区政策会議、文活・歴活の会議について初めは不安があったが、皆さんが熱心に取り組んでいただいてここまで進んできた。これは東区発展の一つの大きなスローガンだと思っており、全市に発信できればと思うのでこれからもよろしくお願いします。堺市民憲章に「教育に力をそそぎ、すぐれた文化のまちをつくれます。」とあり、校区としても教育、歴史文化を大事なことでまちづくりを進めている。今後とも皆さんの協力を得ながら東区が大いに発展することを願う。